



採りながら食べる。これがみかん狩りの醍醐味です。



手の届く位置にみかんがいっぱい

11月19日(土)、参加者18名で山北みかん狩りに行ってきました。昨年の12月に計画がありました。が、観光農園が11月末で閉園となったため、2年越しの開催でした。

10時過ぎに岩村ふれあいセンターを出発。途中、高さ10mの木にオレンジ色のみかんが地面にくっつくほど

公民館の移動学習

大人の遠足・山北でみかん狩り
広大な畑はオレンジ色でどれをとろうかな

土・日曜日限定で開店している直売所「あぐりのさと」で少しお買い物をして、目的地「土佐の高知のくだもの畑」へ。ちょうど香南市のこいこキャンペーンで入園料は半額の300円で得ました気分。広大な畑はみかんの木がいっぱい。

案内された場所は、背の高さ10mの木にオレンジ色のみかんが地面にくっつくほど

ど、たわわに実って、どれを取ろうかと迷うぐらい取り放題。さつそく1個取り、口に入れると甘くて美味しい。「こっちの木のみかんが美味しいよ」の声にまた一個食べて、右や左の木のみかんのどれを取っても皮が薄くて本当に甘い。「大玉より小玉のほうが美味しいねえ」等、取っては食べべになり「お昼ご飯は食べれんねえ」と言いつつ、みかん畑の中でお弁当を広げました。土曜日だったので、大勢の親子連れで園内には子供たちの楽しそうな笑い声が聞こえました。

(寄稿者・包末 秋山美和子)

資源ごみ回収

寒さも忘れて車は走る

本年度2回目の資源ごみ回収が12月17日(土)開催されました。天気予報では雨の中の回収予定でしたが、雨はほとんど降らず一同ほっとしながらの回収となりました。



いつものように、8時30分に公民館に集合すると、各部落回収スタッフが打ち合わせののち、各部落に回収に向かいました。各戸の家の前に出していた「資源ごみ」を見ると、感動・感激してこの日、気温は決して高くなかったですが寒さも忘れて軽トラで走り回りました。

(編集部)

新年のご挨拶

岩村公民館長 田所秀二



新年明けましておめでとうございます。もう3年になるコロナウイルスが収まりません。またロシアによるウクライナへの侵略戦争、北朝鮮によるミサイル、円高による物価高等々、どうこうするというようなコメントはできませんが、本当に何とかしてもらいたいです。

そんな中、岩村地区の皆さんには、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また日頃の公民館活動へのご支援とご協力に心から御礼申し上げます。

岩村公民館活動も3年続けて通常の活動ができず、ふれあい祭り、敬老会などが中止となり、地域の皆様との交流の場が失われている気がしております。コロナ禍の中、昨年同様派手な行

新年明けましておめでとうございます。2回実施することができ、地域の皆様のご協力があったので行開催だと思っております。また、ふれあい祭りの規模での開催はできませんでしたが、イルミネーション祭では多少のアルコールも提供して実施、子どもを中心とした「クリスマス会」に併せてお餅つきも実施できました。本当にありがとうございます。

「ウイズコロナ」へ移行もあり屋外を中心とした交流の場を設けることができました。パークゴルフ大会の開催、みかん狩りにも行きました。資源ゴミ回収も2回実施することができ、地域の皆様のご協力があったので行開催だと思っております。また、ふれあい祭りの規模での開催はできませんでしたが、イルミネーション祭では多少のアルコールも提供して実施、子どもを中心とした「クリスマス会」に併せてお餅つきも実施できました。本当にありがとうございます。



あけぼの保育所以来のお餅つきと子ども達は大はしゃぎ！ 順番待ちして、ほぼ全員がおもちツキを体験しました。



12月25日 世代交流会と子どもクリスマス会を開催

自分の分は自分で丸めまじょうと、子ども達が手伝ってくれて、4升のお米もあっという間にあんこの入ったおもちにへんしんしました。

民生委員のお知らせ
12月1日、3年に一度の民生委員改選があり、左記の者が就任しました。
和田真一(福船・蔵福寺島担当)
大西恵子(金地担当)
元吉朗(包末担当)
今井洋一(堀ノ内担当)
よろしくお願いいたします。